

陳 情	受 理 番 号	62	受 理 年 月 日	平成 30 年 11 月 26 日	付 託 委員会	厚生経済
件 名	久茂地小学校跡地での小ホール付き市民会館建設計画の見直しを求める陳情書					

久茂地小学校跡地での小ホール付き市民会館建設計画の見直しを求める陳情書

陳情の趣旨

1. 新市民会館建設計画（新文化芸術発信拠点施設建設計画）の一部見直しを求めます。
2. 小ホールをなくし、大ホールだけにしよう設計変更を求めます。

陳情の理由

1. 特に300席の小ホールは不要です。新報ビルに600人ホールがあり、平日20～40万円で使用できます。タイムスビル300人収容、国立劇場沖縄に255人、那覇市の経営するテンプス那覇に250人収容できる小ホールが有ります。那覇市経営のテンプスが赤字経営なのに、更に小ホール建設が必要でしょうか。何故、テンプス那覇と目と鼻の先に隣接する久茂地小学校跡地に300人の小ホールが必用ですか？
1つの考えですが、小ホールがなければ十分予算内に収まり、30億円程度の予算が節約できる可能性が有ります。節約できた予算を困窮児童対策に回すことを緊急的に決定して頂き、他市町村、他府県から尊敬される那覇市政運営を行って頂きたい。
2. 一銀通りの拡張工事が計画されるのは市民会館建設の為でしょうか。ただでさえ厳しい、那覇市道路予算のはずです。各所で整備が必要な道路箇所が有る中で、那覇市として市民会館建設・道路行政をいかに考えるべきか、お判りのはずです。
3. 設計変更の時間がかかる、費用がかかるという人がいます。しかし設計変更はさほどの労力ではありません。また、仮に、設計変更に1億円かかると

します、しかし、およそ30億円が節約できれば、差し引き29億円の節約になります。根本的問題として、発注者側つまり那覇市側に提案を促す指導があったのでしょうか。公共工事だからこそ、提案力と真摯な態度が問われます。

4. なお申し上げるなら、ただ建物を保存するだけの旧市民会館保存は止めて頂きたい。那覇市も、沖縄県もそんな余裕のある財務状況ではありません。市民会館小ホールをやめて仮に30億円、旧市民会館の保存を無しにして仮に10億円の合計40億円が節約できるならば、その予算は困窮児対策や若い人の学習助成費用に回して頂きたいと願います。

5. もう1点、当初、お願いした公開資料の中に道路図のみであって、肝心な市民会館平面図等が公開対象にならなかった理由は何故でしょうか。これは市民会館担当課長の判断ですか。それとも那覇市長の耳にも入った上での、市長の判断も入っているのでしょうか。

以上